

## 令和2(2020)年度卓越大学院プログラム審査結果【採択】

卓越大学院プログラム委員会における審査の結果、貴大学から申請のありました下記プログラムが採択されました。

機関名	東京工業大学	番号	2015
プログラム名称	マルチスコープ・エネルギー卓越人材		
プログラム責任者	中井 検裕	プログラムコーディネーター	伊原 学

### (採択後公表)

#### [採択理由]

本プログラムは、卓越した研究成果を有するエネルギー分野を核として、プロジェクト経験豊富な教員を配置し、「多元的エネルギー学理のスコープ」に「ビッグデータ科学のスコープ」、「社会構想のスコープ」を加えた三つの視点を自在に使いこなす卓越したエネルギー分野の人材を「InfoSyEnergy」(Informatics×Synergy×Energy)という融合領域において育成するプログラムになっている。修了後の社会での活躍、社会への貢献を含めて、養成する人材像が明確に示されており、卓越性の高いプログラムである。

特にエネルギー分野における社会実装においては、市場取引への理解、計量経済学、政策学などの視野が不可欠であるが、東京工業大学のリベラルアーツ教育において不足する分野・領域を一橋大学と連携することにより強化しており、実現可能性も高く評価できる。

プログラムは博士課程教育リーディングプログラムなどの経験を踏まえて綿密に設計されている。特にカリキュラムにおいては、大学院コースの中に本プログラム独自の科目が組み込まれ、学生に対して過度な負担をかけないように配慮されている。これは学生が本プログラムを選択する際に重要な判断材料となる事項と考えられ、高く評価できる。

グローバルトップクラスのエネルギー企業が参加する産学連携のコンソーシアムを形成することで、履修生に社会と連携する機会を提供すると同時に、プログラムを継続するための資源の確保につなげており、継続性としても評価できる。

これらの取組は単独のプログラムに留まらず、幅広い分野において高度な「知のプロフェッショナル」を育成する全学的な大学院改革へと展開することができると考えられ、着実な計画実施が望まれる。